

年頭所感

市民総参加による公民館活動推進

総合学習センター 所長 米持五郎

あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年は豪雪の中で明け、年末には寡雪という自然に対する人間の力の限界をつくづく感じさせられた年でもありました。

学校現場では毎日のようにいじめによる自殺、親の虐待による死亡等が日本中で起きており、単に教育問題としてだけではかたづけられない大きな社会問題となつていきます。

昨年の12月には教育基本法が改正され、家庭教育、幼児期の教育も明確になりましたが、今こそ命を大切にすることが学校や地域、家庭で強く取り組まなければならない時と思います。
さて、昨年4月から市民の生涯学習推進の場として総合学習センターがスタートしました。飯山市では昨年3月に策定された自立

美術館発

相原求一朗画伯のリトグラフ

『幸福駅二月一日』が美術館に！

秋に開催した『相原求一朗展 大地への慈しみ』が盛況のうちに閉幕したことを記念して、画家のご遺族である相原麻木様から相原求一朗画伯の版画作品が市美術館に寄贈されました。

作品の題名は『幸福駅二月一日』。北海道旧国鉄広尾線の廃止に伴い、廃駅となった幸福駅が描かれており、カラマツの防風林とホームや線路の直線が織りなす造形が美しい作品です。画家は偶然にも廃駅前日にここを訪れスケッチしたとのこと。この『幸福駅二月一日』は美術館の常設展において展示しております。ぜひご覧ください。



相原麻木様(左)、石田市長(右)

ふるさと館発

「金盛正樹写真展」

「雪路線の詩」開催！

静岡県在住のプロカメラマンが撮影した、冬の飯山線の写真展を開催します。市民の足として、なくてはならない飯山線の写真を、ご家族揃ってご覧ください。
期間：1月10日(水)～2月12日(月)
場所：飯山市ふるさと館



図書館発

親子の絵本講座

冬コース参加者募集！

今年度最後の絵本講座を次のとおり実施します。

- 0～3歳向け 1月30日、2月6日
 - 3～4歳向け 2月13日、20日、27日
 - 5歳以上向け 3月6日
- 各講座とも火曜日午前10時30分～30分程度の時間で開催いたします。詳しい内容等は市立飯山図書館までお問い合わせください。



女性センター
未来 発

市長と語る会

を開催します

未来利用者の女性たちが「実行委員会」をつくり市長との懇談会を開きます。日頃思っていること、市政に対して思うことをなんでも、本音で市長と語り合いたいです。どなたでも参加できます。大勢の参加をお待ちしています。
日時 2月3日(土)
午後1時30分～3時30分
場所 女性センター未来
交流ルーム

公民館報
いいやま

No.608

平成19年(2007)1月15日発行
発行・編集：飯山市公民館
〒389-2253
飯山市大字飯山1436-1
電話：0269-62-3342
FAX：0269-62-5940

飯山公民館 電話：62-3342
FAX：62-5940
秋津公民館 電話/FAX：62-2330
木島公民館 電話/FAX：62-0555
瑞穂公民館 電話/FAX：65-2501
柳原公民館 電話/FAX：62-5562
富倉公民館 電話：67-2136
FAX：67-2211
外様公民館 電話/FAX：62-1029
常盤公民館 電話/FAX：62-3200
太田公民館 電話/FAX：65-4579
岡山公民館 電話：69-2010
FAX：69-1800

公民館について

市内には飯山市公民館をはじめ、地区公民館や集落ごとの公民館が置かれています。新年を迎え、改めて公民館について触れてみます。

■公民館の目的

公民館は、住民の暮らしや生活に関わる課題やそれに基づく地域課題を解決するために、学習という視点から各種事業を実施し、地域住民が暮らしの質を向上しながら住みやすい地域づくりの実現を目指すします。

■公民館の事業

公民館の事業内容は、①定期講座や各種集会等の開催、また必要な資料等の収集と提供 ②各種団体・機関等との連絡を図る ③施設を住民の集会その他公共的利用に供する、の3つに大別されます。
住民が暮らしの中で直面する様々な問題には、地域の多くの人々に共通する問題や、地域住民全体の課題として取り組まなければならない課題があり、公民館は、住民自ら

がそれらの課題に気づき、自らの学習的手法によって解決していく力を身につけることが本来の姿とされています。そのため、公民館には地域をしっかりと見つめ、地域ごとの特徴を活かした個性的な事業の展開が求められています。

公民館事業の主体は住民であり、その要求を取り入れていくことが大切で、実施にあたっては、参加者の自主的な運営が課題とされています。最も大事な点は、実施後の学習の継続性・発展性があったかどうかということです。公民館は学習の場を提供することにより、学習者が次へステップアップするための橋渡しをする役割を担っています。

■サークル活動等の奨励

公民館は、自発的な学習・文化・スポーツグループを奨励

励し、支援を行っています。こうした活動を活発にしていることは、人々の暮らしや文化を高め、生活にうるおいを与え、その活力をさらに社会に還元させていく営みともなっています。

■これからの公民館

急速な社会変化の中、地域の中では、様々な課題が山積みされています。NPO(特定非営利活動団体)などの団体と連携しながら、地域の住民活動や学習活動を活性化して行く役割が公民館に求められています。
充実した自分づくり、楽しい仲間づくり、そして暮らしやすい地域づくりに皆様の参加をお待ちしています。

新たな年へ



元気いっぱいの走り初めの後は、恒例の餅つき(木島元旦ランニング)